

# 変化を足掛かりに、さらなる発展へ

## 令和2年度施政方針

高山市長は、市議会3月定例会初日の2月19日、令和2年度の市政運営の基本的な考え方や重点的に取り組む施策などを示す「施政方針演説」を行いました。  
その概要を紹介します。

令和2年度は、東京オリンピック・パラリンピックの開催とともに、待望の伊勢原大山インターチェンジが本市の新たな「玄関口」となる大きな節目を迎えます。こうした環境変化を足掛かりに、市政のさらなる発展を進めていきます。

その一方、国際情勢の流動化に加え、多発する自然災害や新型コロナウイルスによる感染症の拡大など、本市の危機管理体制の充実・強化を図ることが求められています。

「市民目線」と「現場主義」を念頭に、「健康寿命の延伸」「地域経済の活性化」「都市の活力向上」「子育て環境づくり」の4つのリーディングプロジェクトを柱に、スピード感を持って対応します。

「住み続けたい」とあるいは「住んでみたい」と実感していただける「選ばれるまち伊勢原」の実現を目指し、市政発展のため全力を尽くします。

「しあわせ創造都市いせはら」の実現に向け、着実に進めていきます。

4・5面で令和2年度予算の概要をお知らせしています。

心に配慮するとともに、新たな産業基盤の創出に向け、東部第二土地区画整理地区および伊勢原大山インターチェンジ周辺地区において、必要な投資を継続する予算としました。

合併処理浄化槽への切り替えを促進するため補助対象を拡大するほか、ごみの減量化に向けて木質系粗大ごみの資源化を開始します。

防災機能を備えた公園やマシントイレの整備、ハンホールトイレの整備、ハザードマップの更新を行います。

救済措置の拡充、消防・救急体制を強化します。

外国人生活支援のため、一部窓口で通訳機能付きタブレット端末を導入します。

中小企業の販路拡大や空き店舗の活用などによる商店街の活性化支援のほか、農地の集約を図る農業者や若手農業者への支援を行います。

地域通訳案内士制度の導入や海外の中高生の教育旅行の受け入れ促進、日本博いせはら観光インバウンド推進事業を通じ、大山地区を中心とした国際観光地づくりに取り組

地域包括支援センターの運営支援、つどいの広場の増設、小児医療費助成制度の通院に係る助成対象年齢の拡大のほか、子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行います。

放課後子ども教室の増設、トイレの改修や体育館照明のLED化、防犯カメラの設置など小・中学校施設の改善を進めるとともに、小学校の外国語指導助手の配置拡充、中学校給食の全校実施に向けた取り組みを進めます。

スポーツ振興を図るため、オリンピック・パラリンピックに向けてアスリートによる運動教室を開催します。

防犯カメラの設置拡充、中学校給食の全校実施に向けた取り組みを進めます。

合併処理浄化槽への切り替えを促進するため補助対象を拡大するほか、ごみの減量化に向けて木質系粗大ごみの資源化を開始します。

道路照明をLED化するほか、総合運動公園の整備、鈴川公園のトイレ改修など老朽化した公園の設備を更新します。

道の修繕および耐震化、下水道管渠の計画的な維持管理や更新のほか、小・中学校および社会教育施設の長寿命化計画策定に取り組みます。

市制施行50周年を記念し、グラフィ誌や特別番組を制作します。



## 4月1日開設 子育て世代包括支援センターをご利用ください

市内で安心して子育てができる支援体制を整えるため、「子育て世代包括支援センター」を開設しました。

妊産婦や乳幼児などの健康の保持・増進を図ることを目的に、妊娠期から出産、就学までの子育て期の家庭を保健師や助産師などの専門職員が細やかに支援します。お母さんやお子さんの心身の健康に関する悩みや困り事があれば、ぜひご相談ください。



**設置場所** 市役所1階の担当課内  
**受付日時** 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始を除く)

### 主な支援内容

ライフステージ	取り組みの例
妊娠前～妊娠中	<ul style="list-style-type: none"> <li>不妊症・不育症治療費の一部助成</li> <li>母子・父子健康手帳の交付</li> <li>支援プランの作成</li> <li>母親父親教室や祖父母教室の開催</li> <li>妊婦健康診査・歯科検診費用の一部助成</li> </ul>
産前～産後	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康相談、妊産婦訪問</li> <li>未熟児養育医療費の助成</li> <li>乳児家庭全戸訪問</li> <li>産後ケア</li> </ul>
子育て期	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児健康診査・相談の実施</li> <li>経過検診や各種教室・講座の開催</li> </ul>

☎子育て支援課 94-4637

## 市役所の組織が変わりました

社会環境の変化や業務量の増加に対応し、業務の効率化を図るため、4月1日付けで次のとおり組織の一部見直しを行いました。

☎経営企画課 94-4846

### ●みどり公園課

みどり公園係 → 公園維持管理係  
みどり整備推進係\*

みどりのまち振興財団の解散に伴う事務移管などに対応するため、係を分割しました。

\*みどり整備推進係は、市役所といせはらサンシャイン・スタジアムに事務室をおき、旧みどりのまち振興財団の事業などは、スタジアム内の事務室(☎96-6466 ☎96-6467)で行います

### ●まちづくり推進課 → 市街地整備課

担当事務の明確化と事業推進のため、課の名称を変更しました。

## 「下糟屋公園」が利用開始

4月1日から、東部第二土地区画整理事業で整備された下糟屋公園が利用できるようになりました。簡単な運動ができる健康遊具やバスケットゴールを設置しています。

また、園内に株式会社高井工務店から「みんなのベンチ」6基を寄付していただきました。公園施設と併せて、大切に使いましょう。



### 下糟屋公園の概要

**所在地** 下糟屋地内(下糟屋1718-1ほか)  
**面積** 約6600㎡  
**施設** トイレ、あすまや、健康遊具、バスケットゴール、駐車場(14台分)など



☎みどり公園課 94-4759